

広報

大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を^{ひら}拓くまちづくり

だいいせん

1

January
大山町広報
2011 No.88



主な内容

新年のごあいさつ	2
第2次行財政改革大綱を策定	3
きょういく通信	4~7
食育コーナー	8
うるおい通信	9
診療所待合室・人権のつぼ	10
鳥取県関西本部	11
まちの話題	12~13
はるかの窓口	14
お知らせ	15~18
大山チャンネル番組表	19

手作りのしめ縄で新年を

地域の方々の協力で、逢坂保育所の子どもたちが田植えから収穫するまでを体験しました。植えたお米は、もち米・酒米・こしひかりの3種類。最後はしめ縄づくりにも挑戦。

新年のびっあいさつ



明けましておめでとうござ
います。皆様にはこれからの
一年への想い・願いを胸に、
新しい年をお迎えのこととお
慶び申し上げます。

国際社会の中で厳しい経済
環境にあるわが国は、進行す
る少子・高齢化に加えて、急
速な円高推移により企業の海
外進出加速化へと国内経済の
パイがより一層縮小する傾向
にあり、国内経済の活性が大
きな課題となっています。

このような時流の中で、本
町の特徴であります「大山の
恵み」、国立公園大山から日本
海まで有する豊富な資源、産
業・歴史・文化等を活かした

町づくりを通して「元気で安

全・安心、そして安定」をテ
マに、さまざまな取組みを進
めています。本年は、昨年
取組みをスタートした事業等
を具現化し、産業振興・地域
活性・子育て支援・福祉の充
実等へつなげていきます。

そのおもなものとして、ま
ず「元気」では、基幹産業で
あります農林水産業の育成強
化です。特産品であるブロッ
コリー・梨・畜産物等の産地
強化策や耕作放棄地対策の推
進、また、野菜の周年出荷体
制づくりを目指す「エコ農業
野菜周年栽培研究会」の活動
にも期待します。

次に観光交流産業の育成・
強化では、さまざまな体験
型・滞在型のビジネス展開と
して大山ツーリズムの推進に
重点をおきます。大山スキー
場一本化で民間運営による新
たな魅力づくりや大山寺での
温泉掘削による民間力と地元
の連携による活性化策への支
援。また、本町のへの部分
にある「山香荘」の活性化事
業実施による交流人口増加策
と地域経済活性への推進を考
えています。

また、大山恵みの里計画と
して整備した道の駅・農産加
工施設は、大山恵みの里公社
運営により、経営の安定を基
本に大山ブランド品の商品化
を推進します。さらに、廃校
舎を活用した産業の創出に取
組みます。

「安全・安心」では、子育て
支援策の一つとして本年は、
まず大山地区に拠点保育所の
建設を実施します。また、高
齢化が急速に進む中、「将来の
公共交通のあり方」を協議検
討してきた地域公共交通会議
では平成23年度中の具体的
な実施へ向けて取組んでいます。

さらに、住民の健康づくり
として疾病・介護予防の取組
みが重要であり、行政と社協
が連携をし、保健推進員・福
祉推進員が連携して実施する
事業を開始し、集落内での助
け合い、支え合いの取組みを
推進したいと考えています。

また異常気象やゲリラ豪雨
災害が頻発する昨今、自主防
災組織の充実・体制づくりを
強化しなければなりません。

「安定」は総合計画後期基
本計画を策定し今後のまちづ
くりを進めると共に、昨年11
月に答申いただいた大山町行
財政改革プランに基づき健全
な行財政運営に努めます。

このように、まちづくりに
はさまざまな課題・テーマが
あり、その基本は住民の皆様
と行政が一体となって共通の
目的に向かって取組む住民視
点のまちづくりです。それが
次代につながる着実な一步一
歩と考えます。

昨年からスタートした「ム
ラの健康診断」。自分たちの
ムラは自分たちで考え、次の
世代につなげる。その話し合
いを経て、さまざまなムラつ

くり、まちづくりプランが、
住民・村民の視点で実施され
ることを支援します。

地方経済が厳しい今日です
が、わが町は国立公園大山か
ら日本海まで、全国にもまれ
な大山の恵みを受けた豊富な
資源がたくさんあります。こ
の資源を住民と行政が一体と
なって一つ一つ磨き始めると
ころから、本物の輝きが発す
ると信じます。

住民・行政・民間力、それ
ぞれが役割を認識し、連携を
とりながら地域活性、若者定
住へ向けた魅力あるまちづく
り、「わが町が輝き・誇れる
大山町」を目指し全職員一丸
となって頑張ります。

町民の皆様の一層のご
理解とご支援ご協力を賜りま
すようお願い申し上げますと
ともに、皆様のご健勝・ご多
幸と大山町のますますの発展
を祈念し、新年のごあいさつ
とさせていただきます。

大山町長

森田増範



▶町長に答申する
岩崎会長（右）

第2次行財政改革大綱を策定

「簡素で効率的かつ効果的な行財政運営の実現を目指して」

町では行財政改革を推進するため、第2次行財政改革大綱及び集中改革プランの策定について、大山町行財政改革審議会（岩崎学会長）に諮問を行っていました。

町では、この答申を基に行財政改革を進め、めまぐるしく変わる時代の変化に対応しながら活力あるまちづくりを目指します。

第2次大山町行財政改革大綱及び集中改革プランの詳しい内容につきましては、大山町のホームページに掲載しています。

また、役場総務課、各支所の総合窓口課でも見ることが出来ます。

平成22年度～24年の3年間の行財政改革大綱と集中改革プランを策定し、11月24日に岩崎会長から森田町長へ答申書が渡されました。

【第2次行財政改革大綱の体系図】

基本理念

一人ひとりが大切にされ活かされる協働のまちづくり
～住民の視点に立った効率的かつ効果的で良質な住民サービスの提供～



【付帯意見】

①平成22年7月に策定された「定員適正化計画」では、平成27年4月1日現在の職員数の目標値が217人と設定されている。本審議会では、類似団体と比較して職員数が多くなっていることを踏まえ、平成27年4月1日の職員数の目標値を200人と設定し、集中改革プランに盛り込んだ。この目標を達成されるためには何が必要となるのかなどを検討されたい。

②効果的・効率的な行財政運営を担う専門的な知識と広い視野を持ち、業務を遂行する能力と意欲ある職員の育成に早急に取り組んでいただきたい。

③税、料金等の徴収体制をより強化し、滞納情報を広報誌などで広く住民に周知し、県下の徴収率、滞納者の少ない町を目指していただきたい。

④未利用（遊休）財産について一部売却による処分等が行なわれているが、小学校跡地など未利用財産の活用が不十分であり、今後とも保育所統合等により、利用しない施設が増加することが懸念される。売却による処分や貸付等、他の用途への有効的な活用を早急に検討されたい。

⑤各種事業において、それぞれ基本から見直し、発展・廃止を明確にし充実に努めること。大山診療所は平成21年度より固定医師が確保されていない状況で、赤字経営となっている。診療所の廃止も含め、地域医療の充実が図れる体制の整備など早急に検討されたい。

⑥町の借金である町債について、新規発行額をその年度の元金償還額未満に抑制するなど創意工夫され、将来の負担となる町債の残高を減額するような対策に努めていただきたい。

⑦町議会などにおいても行財政改革について検討されているものと思料するが、議会や委員会等が自らの行財政改革について再度検討されることを要望する。

◆問い合わせ先 役場総務課

☎0859-545201

http://www.daisen.jp/p/1/10/1/

創立40周年を

盛大に祝う

大山中学校（宮邊満校長、生徒163人）では、11月20日（土）に、多くの来賓を迎えて創立40周年記念式典を行いました。

式典の後は選択音楽の履修生徒14人による琴の演奏、またその後、校区の大山を題材にした桂小文吾さんの落語、演目「力

ラス天狗」が披露されました。

落語を聴くのは初めてという

生徒も多く、「笑福式呼吸」で

気持ちと和らいだ後、およそ2

時間の間、会場が笑いに包まれ

ました。また落語の中には身近

な地名が登場し、生徒たちは親

近感を持って楽しみました。



▶森田町長が祝辞



▲桂小文吾さん



▲生徒14人が琴を演奏

一人ひとりの成長を
確かめ合って

～生活発表会～
所子保育所



▲子どもたちのパワーいっぱいの歌声に大拍手

今回は普段の保育の中から、日々親しんでいる絵本や音楽などをからだ・ことば・歌で表現しました。

1歳・2歳（26人）の踊り「おしりフリフリ」や劇「おおきなかぶ」は、愛きょうを振りまわかわいらしい仕草に、会場が温かい微笑みでいっぱいになりました。

3歳児（28人）は、劇「おむすびころりん」を披露しました。各自が責任を持って一人で話すことを課題に取り組み、ちよっ



▲ドラゴンボールになりきって「カメハメー!!」



▲仲間と心をひとつにして、一人ひとりが主役

り緊張しつつも、披露する嬉しさを体いっぱい表しました。

4歳・5歳児（48人）は、今年度10回にわたって外国人講師を招き、異文化に触れながら英語の歌遊びやカード遊びを活動に取り入れました。その成果として「バイバイソング」など2曲の英語の歌を堂々と歌いました。園児の英語の吸収力のよさと歌の迫力に、会場から感動の拍手が沸き起こりました。

発表会では家庭と保育所、地域のみなさんとともに、一人ひとりの輝く表情や自分らしく精いっぱい表現している姿を目にし、子どもたちの成長を確かめ合うことができました。

子どもたちは発表会をとおして自信を深め、確実に次の成長へのステップにつなげていったことでしょう。

鳥取県教育委員会 表彰を受賞

このほど大山西小学校長の橋本慎一さんが、鳥取県教育委員会表彰を受賞されました。

橋本さんは、豊富な経験と卓越した見識を持ち、さまざまな分野でリーダーシップを発揮されています。校内では教職員の教科・領域指導、生徒指



▲橋本慎一さん

導、環境整備など、また校外では算数科の指導者として、そして校長会における活動は模範とされるなど、多大な功績が認められました。

野鳥巣箱コンクールで快挙

鳥取県が愛鳥思想の普及を図るために実施している野鳥巣箱コンクールには、毎年県下から多数の応募があります。今年は金賞1点、銀賞2点、銅賞

3点、佳作5点が選ばれた中で、大山町の3作品がみごと入賞する快挙を達成しました。町内の入賞者は次のとおりです。

- 金賞 行天健太さん（大山中1年）
- 銀賞 汐田隼人さん（大山小5年）
- 佳作 清水九十九さん（大山中1年）

中学校英語弁論で 全国大会に出場

大山中学校3年の畑中悦さんが、11月26日（金）に東京で開催された高円宮杯全日本中学校英語弁論大会中央大会に出場されました。

畑中さんは「気持ちを込めて精いっぱい」の発表ができた。テーマキュラ交流のホームステイで学んだことも述べ

た。国際交流の仕事に就く夢の実現に向けて、これからも日本語と英語をもっと勉強していきたい」と話しました。



▲会場前で 畑中悦さん

電子黒板の有効利用をめざして

～小学校教員が研修～



▲操作方法を実習

町内の4小学校に4月から1台ずつ導入され、外国語活動などで利用されている電子黒板の有効利用を図ろうと、中山小の教員の声かけで、町内小学校教員を対象に、11月12日（金）に同校で電子黒板の操作研修会が開かれました。

「アクティブスタジオ」というソフトを使い、画面上に自分が必要とする写真や図を映し出し、その映像に自由に文字や線を書き込んだり、図形を回転する操作などを学びました。講師から、漢字の「一画一画の色を変えて書き順を指導する方法」を紹介されると、会場から感嘆の声が上がりました。電子黒板の良さは、映像のわかりやすさや、黒板に書く時間の短縮により子どもと向き合える時間が増えること

です。研修により、さらに効果的な活用が期待できます。参加者の一人は「この研修会で習得したことをこれからの授業に取り入れ、指導方法の工夫改善を図りたい」と意欲的に話しました。

スクールガード・リーダー 指導で防犯訓練を実施

～大山小学校～

11月8日（月）、大山小学校では、4年生以上の児童と教員約60人が参加して、不審者の侵入を想定した防犯訓練を実施しました。

町が防犯の専門家として委嘱しているスクールガード・リーダーの船田邦昭さん（御来屋11区）が不審者に扮装して校舎3階の教室に侵入する実演を行いました。参加した職員は船田さんから誘導などの対応や救護、通報などについて指導助言を受けました。



▲さすまたや身近にあるものを使っての不審者に対応する実地訓練の様子



▲ちびっこ空手家6人衆（空手同好会）

11月28日（日）に、保健福祉センターなわで、名和公民館サークル発表会が開かれました。

12サークルのステージ発表と5サークルの展示が行われ、日ごろの活動の成果が発表されました。また、当日会場では、食生活改善推進員協議会名和支部の五目おこわの販売と、御来屋婦人会によるバザーも行われました。

準備や当日の運営、片づけをサークルの皆さんが協力して行った手作りの発表会でした。



▲お揃いの衣裳できまっています（民踊クラブ）



▲ユーモアを交えた親野さんのお話しに時間があっという間に過ぎていきました

11月21日（日）保健福祉センターなわで、青少年育成大山町民会議主催による青少年育成講演会を行いました。

教育評論家で、メールマガジンを利用した子育て相談で有名な親野智可等おののちかからさんを講師に招き「親力で決まる子どもの将来」をテーマにお話しいただきました。

講演では親野さんが培ってこられた子どもを伸ばすノウハウを次々と披露され、約1000人の参加者はその発想の豊かさに、大いに感心していました。

子どもを伸ばすノウハウを次々と
青少年育成講演会



▲講演に聴き入る参加者

11月21日（日）、大山中学校体育館で、町教育委員会と大山剣道スポーツ少年団主催の剣道大会が行われました。

140人が
さわやかに汗

～片木杯青少年
育成剣道大会～



▲熱い戦いが繰り広げられました

この大会は町内の株式会社片木アルミニウム製作所（片木威社長）からの寄付により運営され、今年で22回を迎えます。この日は県西部のおよそ140人の小中学生が参加し、さわやかな汗を流しました。

また今年、優勝者にはアルミを加工して作った、珍しい金色の盾が贈られました。



▲町長に寄付を手渡す片木社長

中学生テメキュラ市 訪問記④(最終回)

町内3校の中学生7人が、7月27日から8月5日までの10日間、米国テメキュラ市を訪問しホームステイをしました。これまで3回にわたり参加者の感想の一部を紹介してきましたが、今回が最終回です。

一生忘れられない思い出に
大山中3年 畑中 悦のうえ

この夏休みに、私は日本とアメリカの国際交流学生として、カリフォルニア州に十日間行きました。たったの十日間と思うかもしれませんが、私にとつて、かもしれないですが、私にとつて、どの日も一生忘れられない大切な思い出になりました。

手紙を一回だけ出したことのあるホストファミリーに出会うことは、少し緊張はしていませんが、わくわくしていました。けれど、出会った瞬間に、ホストファミリーの笑顔で、その緊張も完全に消えてしまいました。車に乗り、家に向かう途中で、好きな色や、好きな物をたずねられたりしました。単語が

わからないときは、ゼスチャーでがんばって相手に自分が思っていることを伝えようとしていました。それはとても効果的で、相手も大体わかったようでした。これが一番うれしかったです。なにより、その時の伝えようとする気持ちは今でも忘れられません。英語がうまくないことは問題ではなく、伝えようとする気持ちが一番大切なことだと今でも思っています。

二日目になると、私とホストファミリーのあかりとは、ずいぶん仲良しになりました。野球観戦では、松井秀喜本人に出会えました。ちよつと遠かったけど、素晴らしいです。三日目はすごい出来事がありました。それは水泳です。夏の



▲畑中さん(右から2番目)とホストファミリー

水泳はとても気持ちの良いものですが、私の問題は泳げないということでした。何度も泳げるようになりたいと思いましたが、何回も失敗したのであきらめていました。プールに入ってたただ歩き回っていた私に、あかりとまことはずっとついていてくれて、すごく感動しました。歩くだけでは、あかりたちもつまらないと思つたので、泳ぎ方を教えてもらおうと頼みました。どんどんと盛り上がりつつあって楽しくなりました。ある時、私がもう一回試してみたら、何と泳げたんです。半信半疑でしたが、どんだんうまくなっていきました。なんて不思議なことでしょう。今では、周りに信じてくれる人がいて、努力すれば、何でも不可能を可能に変えることができる

と信じています。

交流事業に参加して

中山中教諭 石塚信男

今年の米国カリフォルニア州テメキュラ市への訪問は、事業の見直しにより、町内3中学校から参加者が集まる最初の年になりました。日程を調整しながら、夜の準備会で研修を積んでいきました。準備会での練習では、多くの関係者や過去に参加した現在の高校生の支援も受け大変感謝しています。



▲マルガリータ・ミドルスクールでのハロウィンパーティー

交流も盛んであること)に裏付けされており、まるで根がしっかり張った樹木のような土台の強い事業だと感じました。

テメキュラ市の現在建設中の市役所には、「だいせん」と名付けた部屋を設ける予定があることや、テメキュラ市の姉妹都市委員会が中心となり、ホストファミリーへの事前研修、「子ども祭り」の企画運営など、この交流事業が市のまちづくりにも大きく影響するほどの大事業であるとの説明を受けたときは、これまでの長い年月をかけて培われてきたテメキュラ市との信頼関係の深さを感じました。

3中学校の生徒は、テメキュラ市を訪問する「大山町の代表として」という言葉を胸に、大山町紹介プレゼンテーション、披露演技などの練習を重ねました。プレゼンテーションの準備・練習、ソーラン節の練習をとおして互いに知り合い、また、現地アメリカでの十日間の生活をともに過ごす中で、一体感や連帯感が高まったように思えます。

今回参加して感じたことに、テメキュラ市との交流事業は、互いの組織力(特に大人同士)の晴らしさも感じることができました。

大山町の食材を使った 自慢の料理



▲調理実習の様子

メインで使った食材は

さざえ

ブロッコリー

ブルーベリー

大山学講座



じげの味くらべ

12月4日(土)、中山公民館で

「じげの味くらべ」と題した第5回大山学講座を開きました。

「ジゲの味を伝えよう」、「地

元産食材の利用をすすめよう」は、町食育推進計画の重要な目標の一部です。

本町は大山おこわやさざえご飯、ブロッコリーや梨など多くの郷土料理や農産物、海産物に



3品ができあがりしました

恵まれていきます。この講座は、各地区に伝わるジゲ料理の調理法を学ぶとともに、特産物を使った新メニューの普及も目指しました。

当日は、37人の方が参加され、各地区の食生活改善推進員から、「ブロッコリーだんご汁」、「さざえご飯」、「ヨーグルトブルーベリー蒸しパン」の3品の調理方法を教わりました。

指導された推進員さんからは、「ブロッコリーをミキサーにかけると無駄なく利用できるよう工夫しました。」「サザエは肝臓や目をはじめ体に良い食材です。もっと利用してください。」「などアドバイスも受けました。

参加されたみなさんも試食のあと、「おいしく、簡単にできるところがいいですね。」「など感想を話し合っていました。

ブロッコリーだんご汁

【材料(4人分)】

白玉粉	100g	こんにゃく	60g
ブロッコリー	100g	しめじ	20g
牛乳	500ml	油揚げ	20g
鶏もも肉	60g	青ねぎ	20g
大根	60g	だし汁	200ml
人参	60g	みりん	大さじ1/2
ごぼう	40g	酒	大さじ1
		みそ	大さじ1

【作り方】

- ①ブロッコリーは小房に分けて柔らかめにゆでる。牛乳とともにミキサーにかける。
- ②白玉粉とブロッコリーペーストをだんごに丸める。だんごをゆでる。浮き上がったら冷水に取り、ザルにあげておく。
- ③鶏肉は小さめに切る。大根、人参は皮をむいていちよう切りにする。こんにゃくは短冊に切る。ごぼうはさがきに水にさらしておく。しめじは石づきをとって小分けする。油揚げは油抜きして小さく切る。青ねぎは小口切りにする。
- ④だし汁を煮立て、鶏肉、ごぼう、人参、大根、こんにゃくを入れて煮る。
- ⑤野菜が軟らかくなったら、しめじ、油揚げを入れる。
- ⑥調味料を加えて一煮立ちしたら、団子を入れて軽く火を通す。
- ⑦器に入れ、小口切りにした青ねぎを散らす。

※当日の3品のうちブロッコリーだんご汁の調理方法をご紹介します。残り2品は、町ホームページに掲載していますので、ぜひご家庭でもお試しください。(町ホームページから「じげの味くらべ」で検索)

1人分の栄養価

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	ナトリウム	(塩分)
196kcal	7.8g	5.0g	28.8g	378mg	1.0g

今年の冬はカルタとり



「あしびきの…」

2011年のお正月、家族でカルタとりはいかがでしょう。
 昨年度「本のあるまちづくり大会」で行われた「百人一首大会」には、たくさんのお子どもたちが参加して、読み上げた瞬間に札を取る子どももいました。
 大人も負けずに「百人一首カルタとり」に挑戦しませんか。
 図書館は百人一首やトランプ、花札など、カルタ遊びの本を揃えてみなさまのご利用をお待ちしています。

図書館行事

図書館おすすめの本

「ぼくのお姉さん」 丘 修三 作
 かみや しん 絵 (偕成社)



町内で開かれた「精神保健福祉講演会」に参加しました。見えない心の病を抱える人を思いやることの難しい、けれど、とても大切なことを感じた講演会でした。

さて、この本は障がいのある人たちを描いた7編の短編集です。障がい者とそうでない者とが、どのようにコミュニケーションをとりながら関わって生きていくのか、深く考えさせられます。数々の賞も受けています。

いろいろな人を認め合い共に生きていくために、今、わたし達一人一人がなすべきこととは何かを問う一冊です。(ふ)

「新春とつげきお話会」

日時：1月23日(日) 名和分館
 11:00~11:40

「とつげきお話隊」による人形劇「あたごの浦」などの楽しいお話会です。

蔵書点検のため休館します

本館 1月24日(月)~1月28日(金)
 名和分館 1月31日(月)~2月 2日(水)
 大山分館 2月 7日(月)~2月 9日(水)

たいへんご迷惑をおかけしますが、
 よろしくお願いたします。

新着図書 のご案内

一般・文学

- ★13歳のシーズン/あさのあつこ
- ★交差点に眠る/赤川次郎
- ★成り上がり/江上剛
- ★楊令伝15/北方謙三
- ★ツナグ/辻村深月
- ★沈黙の檻/堂場瞬一
- ★若様組まいる/島中恵
- ★ねむり/村上春樹
- ★歌うクジラ(上)(下)/村上龍
- ★三島由紀夫と司馬遼太郎/松本健一
- ★ウジェーヌ・ヴァルモン勝利/ロバート・バー
- ★連戦連敗/深井律夫
- ★ぎっちゃんちゃん/群よう子
- ★空き家再生ツアー/岸本葉子
- ★37歳中卒東大生/ひろじい
- ★性犯罪被害とたたかうということ/小林美佳

その他

- ★死の授業/新井満
- ★図解雑学 ケインズ経済学/滝川好夫
- ★働く君に贈る25の言葉/佐々木常夫
- ★出雲大社の暗号/関裕二
- ★おうちで、お灸/佐藤宏子
- ★「寝るのが怖い」がなくなる本/梶村尚史
- ★当て字・当て読み漢字表現辞典/笹原宏之
- ★木版画手習帳/宇田川新聞
- ★奈良千三百年ものがたり/すずきたみこ
- ★お城の地図帳
- ★食べるクスリおかゆ/崔智恩

児童書・絵本

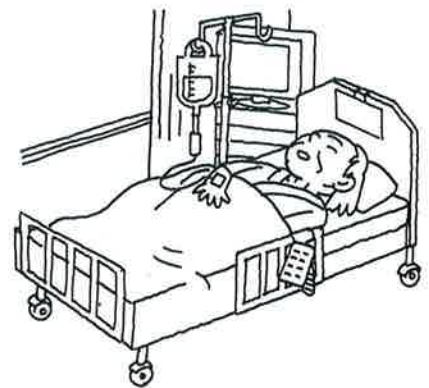
- ★ちよどいいよ/鈴木まもる
- ★チポリーノの冒険/ジャンニ・ロダーリ
- ★エゾシカ/竹田津実
- ★ゆき/ローレン・ストリンガー

診療所
待合室
在宅医療と看取り

大山口診療所
久野 宣年

昭和51年を境として、在宅での看取りより病院での看取りの割合が多くなり、現在は約80%の看取りは病院で行われています。病院で死ぬことが当たり前になつてきました。

しかし、数年前から脳卒中や大手術後または癌の末期であっても病院に長く入院することはできなくなっています。例えば脳卒中中の人の場合でも、急性期病院で2〜3週間治療した後は、リハビリ病院に転院となり、4〜5ヶ月リハビリを行い、その後、仮に寝たきりに近い状態であっても、胃ろう栄養であっても、特別養護老人ホームなどの入所ができなければ、在宅での療養になります。在宅では主治医とともにデイサービス、ショートステイや訪問看護を利用しつつ、長い在宅療養生活を送ることになります。在宅が長くなると、近くに主治医がいるわけですから、看取りも家ですてほしいという希望が多くなっています。過剰な延命処置は望まず、家族に見守られて死を迎えたいと思うことは自然だと思えます。在宅での看取りは病院での看取り



とは大きな違いがあります。特に原因がなく、徐々に食事ができなくなり、自然に意識がなくなり死亡する場合は、死因を老衰とすることはよくあります。大往生です。しかし、病院では最後まで治療を行うわけですから、死因を老衰とすることはないと考えます。

在宅での看取りを続けていると、誰もが自分の死期を知っているように感じる時もあります。高齢化社会で寝たきりの人や認知症の人が増えている現在、胃ろうなどの延命技術も発達しています。このためかえって、自分は単に命を延ばすためだけの延命処置はして欲しくないと思う人も増えています。病院で十分な延命や治療を受けて看取するのか、在宅で家族の中で看取するのかは選択の問題であつて、どちらがよいということではありません。自分の場合はどうしたらいいのか、考える機会があつてもよいと思えます。

人権のつぼ (66)

大山町人権交流センター TEL 0859-54-2286
大山町茶畑 1077-3 FAX 0859-54-2413

苦情電話での
差別発言

10月の中ごろ、町民の方が行政に対する強い憤りを表す表現として賤称語を使用するという差別発言がありました。発生の状況

業務中の電話でのやり取りの中で、町民の方から町の業務に対する強い憤慨した気持ちを表す表現として「わしは、住民じゃないってことだらあ。人間でもない、○○○○て言うんか」という発言があつたものです。この町民の方が持つておられた誤つた意識、差別観念が言葉として出たものと思われまふ。

これを受けた職員は、差別発言と認識し、電話対応のあと直ちに上司に報告し、人権推進課に連絡しました。なお、電話での対応であり、匿名のために発言者の特定はできませんでした。

発言の差別性

差別発言は、人間としての尊厳を否定する非常に残酷な言葉です。その差別性によつて命までも奪われるということさえあります。また、差別発言をする

ということは、その人の意識の中に差別意識が潜在化しており、それが、利害関係が働いたときに自然に表面化してくるというものであつて、「ついで、うつかりして・・・」などとすまされるものではありません。差別発言は、客観的に差別を助長し拡大させるものとして決して許してはならないものです。

本町では近年、平成17年に「大山口駅トイレ差別落書き」が、平成18年には「観光農園での差別発言」などの差別事象が発生しています。そのつど、町の広報紙などで、その状況をお伝えし、差別をなくすための啓発をしてきました。

差別意識は日常生活の中で空気のように入りこみ、自分自身の意識として作られていくものです。また、意識しなければ、なかなか気が付かないものでもあります。

『自分の差別意識を解消するのは、自分自身において他にはない』ということをしつかりと自覚し、人権問題について、日ごろから機会をとらえて研修や学習を積み重ねて正しい理解や認識を身につけたいものです。



力

になりまっ
鳥取県関西本部

盛会！第26回

伯友会

関西地区にある西部地区各高校同窓会の役員が集まり第26回伯友会が、11月26日（金）ホテルグランヴィア大阪（大阪市）で盛会に行われました。地元から各高校の校長をはじめ同窓会本部役員の出席がありました。

今年の当番校（米子西校）関西西翠会の竹林会長の挨拶に続き、米田関西西本部長から、全国初めての取組みとして「鳥取県と龍谷大学との包括協定締結」、吉本興業と連携した「いったてエナー！鳥取県」など紹介されました。また、各高校から学校の様子や部活動など生徒の活躍状況が報告され、母校やふるさとで話題で盛り上がりました。



▲伯友会に集った大山町出身のみなさん

龍谷大学

「鳥取出身の

全学年対象！

就活に差がつく交流会」

県内出身の龍谷大学生を対象に、11月22日、龍谷大学の深草キャンパス（京都市）で「就活に差がつく交流会」が行われました。この交流会は、関西圏人材確保モデル事業の一環で、県出身学生の交流の場を作り、UTAーン就職を意識づけるために行われており、7月に続き2回目となります。

前半は、金融機関や県職員の人事担当者から「企業の求める学生は！」など、就職活動についてのアドバイスを聞き、後半は、県内食材を使った料理が用意され、リラックスした雰囲気の中で金融機関の若手行員や県職員人事担当者に質問が交わされていました。

大山町出身学生の姿もあり今後の交流が楽しみです。

「鳥取県 IJUターン BIG相談会」
のお知らせ
次回は2月！



▲前回7月の相談会の様子

鳥取県で田舎暮らし、就農、就職を考えておられる皆さんを対象とした相談会が大阪で行われます。

◆日時 2月6日（日）

移住定住・就農等相談

（10時30分～16時）

◆場所 シティプラザ大阪

◆対象 鳥取県内での就職、移

旬・燦の間

URL

<http://funusato.tori-info.co.jp/>

（財）ふるさと鳥取県定住機構

す。

次回のホームページに掲載します。

メルマガ配信中

関西本部では、鳥取県内での就職を目指している学生や鳥取県内 IJUターンを希望されている方へ、情報提供などの支援を行っています。

まずは鳥取県関西本部のメルマガに登録をお願いします。毎週木曜日に関西で行われる就職相談会や各種イベントなどの情報を発信しています。

◆問い合わせ先

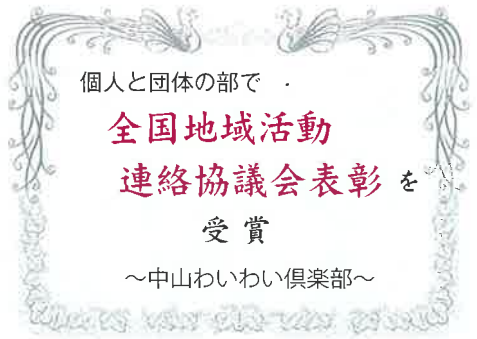
鳥取県関西本部（入江雅史）
☎06-6341-3955

◆メルマガ登録方法はホームページをご覧ください。

<http://www.pref.tottori.lg.jp/kansaioffice/>



登録お待ちしております



個人と団体の部で
**全国地域活動
 連絡協議会表彰** を
 受賞
 ~中山わいわい倶楽部~



▶わいわい倶楽部の親子研修で境港魚市場を見学

11月11日大分県別府市で行われた表彰式において、全国地域活動連絡協議会表彰の団体の部で中山わいわい倶楽部（地域組織）が、また、個人の部では下田中児童館・児童厚生員の清見順子さんと、元・同児童館厚生

員の前田むつ子さんが受賞されました。
 この表彰は「まちの子は、みんなわが子」を合言葉とし、地域で子どもたちの健全育成を願う27年間にわたる中山わいわい倶楽部の自主的な組織活動や、清見さん・原田さんの会員としての永年の活動に対して評価されたものです。

中山わいわい倶楽部からは「今、こうして活動が継続しているのは、保護者や地域の方々の支えやつながり、これまでの努力があつてこそだと実感しています。自分の子だけでなく、地域の子どもたちの健全育成を
 目指して、地域の方々の力を借りながら、これからも活動をしていきたいと思えます。」
 清見さん、原田さんは「組織の発足時から活動に携わり、当時小学生だった子どもたちが今では子を持つ親に、当時子育てに追われていた親の世代に今では孫がいたりして、年を刻んできたことを感じます。今の子どもたちが親となり、私たちがつないできた活動がさらに続いていけるよう、これからも地域の一人として頑張っていきたいと思えます。」と受賞の感想を述べられました。



▲表彰状を手に

和やかに 大阪で交流会

だいせんファンクラブ

11月14日（日）だいせんファンクラブ会員の交流会を、大阪城を間近に見ることが出来るKRホテル大阪で行いました。会員・来賓合わせて42名の参加がありました。このたびは、大山町からサポーターとして、同窓会の幹事3名にも同行してもらい、関西圏に住んでいらっしゃる同級生とのミニ同窓会として親睦を深めていただくとともに、ファンクラブ会員の拡大を行いました。久しぶりの再会



▲盛り上がるのは、やっぱり故郷の話題

で、近況や故郷の話題に花が咲いていました。

交流会では、大山町の特産品である大山ピーナッツ・王秋梨、地酒を持って行き、参加された皆さんに味わっていただきました。特に大山ピーナッツは好評で、お土産に持って帰られたほど。また、王秋梨の実物を初めて見られた会員さんもあり、ジュシーな味に驚いておられました。町長のカラオケに合わせて、飛び入り創作踊りも始まり、和やかな雰囲気の中、

会員同士の交流はさらに深まったようでした。

*だいせんファンクラブでは、会員を募集しています。県外にお住まいのご兄弟、ご親戚の方をご紹介ください。入会いただきますと、会員だより・広報・議会だより・旬の情報などを毎月送付します。また、年一回（東京と大阪で隔年）交流会を行っております。

詳しくは企画情報課へお尋ねください。

名和公民館 子どもカルチャー教室

「りんごづくり教室」

4回シリーズで実施してまいりました「りんごづくり教室」が、このたび終了しました。今年も大山町門前で果樹園を経営されている田草健二さんに協力をいただき、参加児童19人が6月に「摘果作業」、10月「除袋作業」、11月「収穫」を体験しました。そして、12月には締めくくりとして、古池八重子さん（下坪）の指導を受け「りんごを使ったお菓子づくり」を行いました。



▶みんなでりんごを収穫

収穫したりんごを自分たちで調理できたことが自信につながったようで、「家でも作ってみる!」とこぼれそうな笑顔で感想を話していました。また、今年のおりんごの生育状態など田草さんから学んだことを形にしようと、みんなで『りんご新聞』を制作しました。名和公民館に掲示しておりますのでお越しの際は、ぜひご覧ください。



▶おいしくなれ(お菓子づくり)

キャラバン隊長とトリン

豊かな海づくり大会を

大山町でPR



▲「ととリン」です。名前を覚えてね

来年秋に鳥取県で開催予定の「第31回全国豊かな海づくり大会」をPRするキャラバン隊が11月17日(水)、大山町役場を訪れました。キャラバン隊長の『ととリン』は役場玄関前で、キャラバン隊到着を待ち構えていた森田増範町長とがっちり握手。森田町長と名刺交換をしたり、ポスターを手渡したりして大会をPRしました。今後も各地でPR活動は続けられます。ととリンの顔と名前をぜひ覚えてください。

赤松Aチームが

4連覇

第6回大山町

バトミントン大会



した。大会結果は次のとおりです。

〔1部〕 優勝	赤松A
準優勝	エビまつり
3位	坊領
〔2部〕 優勝	所子A
準優勝	唐王B
3位	エビザイル
〔3部〕 優勝	八重
準優勝	下甲
3位	唐王C

中山ラッシュが優勝

軟式野球大会

10月17日(日)、24日(日)の2日間、第6回大山町軟式野球大会が行われました。会場となった名和野球場に8チームが



▲見事優勝したラッシュ

対戦となり7-2と中山ラッシュが3度目の優勝を果たしました。

大会結果は次のとおりです。

優勝	中山ラッシュ
準優勝	上万ファイターズ
3位	庄内スポ少OB
最優秀賞	井上晃希(中山ラッシュ)
優秀賞	片山文雄(上万ファイターズ)

1月から

終末期を自宅で迎えることができるように相談・登録ができます

～看取りのしくみ～

大山町では、平成19年度から医療や介護に関わる関係者による協議会を設立し、検討を重ねてきました。平成20年1月には、4,000人の方にアンケート調査を行い、その結果、自宅での介護を希望する方が約38%おられました。今回、協議会で検討した結果、大山町にお住まいの方で「自宅で終末期を迎えたい」という意思があるとき、そのお手伝いをする体制を作ることになりました。

病院では
医師、看護師と家
族が看取りますが、
自宅では家族が看
取ります。



大山町の場合、かかりつけ医（主治医）が融通を利かせながら看取りを行っていますが、どうしても都合がつかない場合など、登録していると、セカンド医（看取り協力医）が最期の看取りを行います。

ただし、連絡がつかない時は、対応出来ないことがあります。

終末期を自宅で迎えたいというご本人や家族の意思があれば、事前に「はるかの窓口」に相談をしてください。本人の意思を十分確認したうえで登録していただきます。

この仕組みによって、自宅での看取りを支援します。

ご相談は

大山町地域包括支援センター 「はるかの窓口」

電話 0859-54-2226



平成23年度 臨時職員募集

大山町では、平成23年度の役場関係業務で雇用する臨時職員を公募します。雇用する臨時職員は登録制とし、登録された方の中から必要に応じて採用します。

登録を希望される方は、所定の「大山町臨時職員登録申請書」により登録の申請をしてください。

◆4月採用分の申し込み期限
平成23年1月31日（月）

*年度途中での採用については、原則として登録をされた方の中から必要に応じて採用します。なお、資格や専門的な知識が必要な方を採用する場合等については、必要により募集を行う場合があります。

◆募集する業務 別表のとおり
◆応募要件 満18歳以上
(平成23年4月1日現在)

◆提出先
役場総務課、中山支所総合窓口課、大山支所総合窓口課、保健課、教育委員会事務局

◆登録申込み方法
登録の申込みを希望される方は、指定の登録申請書に必要事項を記入し、指定の提出先に出してください。

◆問い合わせ先
詳細については、募集する職種により問い合わせ先が異なります。下記一覧表を参照のうえ、お問い合わせください。

*雇用については、随時、面談などを行った上で決定をします。

番号1：役場総務課
☎0859・54・5201

※申請書は、役場本庁、中山支所、大山支所、保健課、教育委員会事務局にあります。

番号2：保健課
☎0859・54・5206

番号3：教育委員会事務局
☎0859・54・5211

募集する職種

勤務先	番号	職種	必要な資格	賃金（時給）
役場	1	事務補助	不問	800円
診療所	2	A 看護師	看護師資格	資格によって異なる
学校	3	A 学校主事（学校用務）	不問	800円
		B 学校図書館司書	司書資格	850円
		C 学校支援員	教員免許を有することが望ましい	800円～900円
教育支援センター（寺子屋）	4	A 相談員	教員免許を有することが望ましい	850円又は900円
		B 指導員	教員免許	900円
公民館	5	A 日直及び警備員	不問	800円
		B 夜間警備員	不問	800円
		C 清掃作業員	不問	800円
図書館	6	A 司書	司書資格	850円
		B 図書事務	不問	800円
保育所	7	A 保育士	保育士資格	850円又は900円
		B 保育補助	看護師資格	850円又は900円
			幼稚園教諭免許	850円又は900円
			不問	800円
C 調理補助	不問	800円		
放課後児童クラブ	8	A 指導員	保育士または教員免許	850円又は900円
		B 指導補助員	不問	800円

※賃金は変更になることがあります。

※勤務場所及び勤務時間については、業務内容及び時期によって異なります。

※賃金については、すべて時給で示しています。

参加者募集

シェイプアップで健康づくり * メタボ解消講座

年齢を重ねるにつれて「お腹まわりがポッコリしてきた」「体がたるんできた」という方は多いのではないのでしょうか？生活習慣を改善しようとしても、1人での実践はなかなか難しいものです。

このたび、体をひきしめることを目的に、仲間とともに生活習慣の改善に取り組む講座を開講します。ぜひお気軽にご参加ください。

- *対象：お腹まわりの気になる方で70歳以下の方。定員20人。
- *場所：保健福祉センターなわ
- *参加費：3回目は材料費200円が必要です。
- *申込期限：1月14日（金）
- *申込み・問い合わせ先：大山町役場 保健課 保健師 ☎0859-54-5206
- *その他：できるだけ全講座受講してください。毎回簡単な測定・運動を行います。動きやすい服装でご参加ください。1回目と4回目は血液検査を行います。



	日時	おもな内容
1	1月21日（金） 13:30～15:30	講話 「メタボリックシンドロームについて」（保健師） ※ 血液検査があります。
2	2月2日（水） 13:30～15:30	演習 「ストレッチ&筋力トレーニング」（医師）
3	2月16日（水） 11:00～13:00	講話 「お食事勉強会」（管理栄養士） ※ お弁当を準備します。（材料費：200円）
4	3月15日（火） 13:30～15:30	演習 「効果的なウォーキング法」（名和友歩会 生田 清さん） ※ 血液検査があります。
5	3月23日（水） 13:30～15:30	まとめ 「成果発表会」

今年もウォーキングで健康な1年を過ごしましょう！
開運七社巡り
ウォーク



▲昨年の様子

名和地区七つの神社に今年1年の開運を祈願しながら「ウォーキング」を楽しみませんか？多くの方のご参加をお待ちしています。

◆日時 1月23日（日）

9時～12時

◆集合場所 名和公民館（コー
ス約10km）

◆参加料 無料

※雨天決行

◆主催 名和友歩会・大山町総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会

◆問い合わせ先 社会教育課

☎0859・54・5212

第3回 女性農業者の集い

～女性農業者の絆を深め、輪を広げよう～

女性農業者が集い、学び、交流を深めいきいきと輝く魅力ある農業を築くための仲間づくり・資質向上をめざします。

◆日時 1月19日（水）

10時～14時20分

◆場所 弓ヶ浜荘（米子市皆生）

◆内容

・講演 演題「農の恵みをとどけるマーケティング」選ばれる仕組みづくり

・講師（財）鳥取県産業振興機構 大野良幸 氏

・交流会（昼食）

◆会費 講演会 無料

交流会（食事代）1,500円

◆対象 西部地区女性農業者など

◆定員 50人程度

◆申込締切 1月12日（水）

◆申込・問い合わせ先

米子農業改良普及所担当（神野）

☎0859・31・9684

リサイクルプラザ

年末年始の
不燃ごみ等の
受け入れ



鳥取県西部広域行政管理組合
リサイクルプラザの年末年始の
休業期間、受入延長時間につい
ては次のとおりです。

休業期間	平成22年12月29日(水) ～平成23年1月3日(月)	
受入時間 延長期間	年末	平成22年12月24日(金) ～12月28日(火)
	年始	平成23年1月4日(火) ～1月6日(木)
延長時間 (平常時 8:30～ 16:00まで)	8:30～17:00まで	
受入 対象物	不燃ごみ、不燃粗大ごみ、 缶・びん、ペットボトル	

◆注意

手数料がかかります。

*10kgあたり170円

・印鑑(認め印可)が必要です。
・家電リサイクル品は対象外で
す。

・持ち込みの際には、寸法など
の受入基準がありますので、事
前にリサイクルプラザへお問い
合わせください。

◆問い合わせ先

鳥取県西部広域行政管理組合
リサイクルプラザ

☎0859・68・4071

エコチル調査

子どもたちの未来のために
出産予定のご家族は
ご協力お願いします！

子どもの健康と環境に関する
全国調査(エコチル調査)が鳥
取県西部で行われます。

エコチル調査は環境省が行
う、化学物質、生活環境が子ど
もの発育にどう影響を与えるの
かを科学的に明らかにするもの
です。

◆調査対象者

平成23年8月1
日以降出産の方

◆調査の流れ

登録(同意書記
入)↓妊娠中(アンケート、採
血など)↓出産時(アンケー
ト、採血、へその緒の血液採取
など)↓お子さまが13歳になる
まで(アンケート、お子さまの
発育および健康状態の把握)

◆参加者の特典

ご協力いただ
くことに関して金券をお渡しし
ます。育児相談、必要時に病院
の紹介をします。

詳しくは協力医療機関(米子
市内7か所の産婦人科医院・病
院)でリサーチ・コーディネー
ターがお話しします。

「エコチル調査」は子ど
もの健康と環境に関する全
国調査の愛称です。

全国各地で10万人の妊婦
さんを対象に行われます。



◆問い合わせ先

鳥取大学医学部エコチル調査
鳥取ユニットセンター
☎0859・38・6365

外出支援サービス 業の拡充のお知らせ

ストレッチャー(寝台車)車両
での送迎も可能となりました！

拡充後の事業内容

移送用車両(車イスまたはス
トレッチャー仕様車など)によ
り利用者の居宅と医療機関の間
を送迎します。利用回数は週1
回まで(人工透析の場合は週3
回まで)。

対象者

介護保険の要介護と認定され
た方または身体障害者1級・2
級(その他下肢機能障害につい
ては3級、4級を含む)、精神
障害、知的障害などの方で、他
人の介助によらずに移動するこ
とが困難で、単独でタクシーな
どの公共交通機関を利用するこ
とが困難な方。

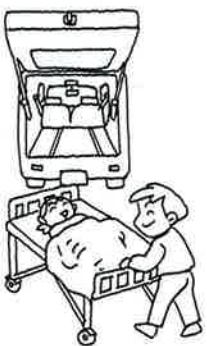
利用者負担(片道)

0-5km	200円
5-10km	300円
10-15km	500円
15-20km	700円
20-25km	900円
25-30km	1,000円
30-35km	1,200円

※複数乗車(人工透析の通院の
み)の場合は、片道250円

◆問い合わせ先

福祉介護課
☎0859・54・5207



お知らせ

新しい保護司に
大森さん



大森 慧子さん
(坊領)

12月1日付で新たに大森慧子さん(坊領)が保護司として法務大臣から委嘱されました。

任期は2年で、犯罪・非行をした人の社会復帰を地域で支えるボランティアとして対象者やその家族などに指導を行ったり、相談にのるなどして立ち直りをサポートしていただきます。

ふぐ処理師試験

◆試験日 1月26日(水)

10時～

◆試験会場 伯耆しあわせの郷

(倉吉市小田458)

◆願書受付期間

1月4日(火)

～13日(木)

◆願書の提出・問い合わせ先
西部総合事務所生活環境局

☎0859・31・9321

1月10日は
「110番の日」

平成23年統一標語
安全はみんなの
守り

110番

警察では、皆さんからの緊急な事件・事故などに関する110番通報を受け、パトカーなどを現場に急行させて処理に当たっています。

110番通報は

何がありましたか(不審な人影なども)

場所はどこですか(目標物はありますか)

いつごろですか(何分前でしょうか)

犯人は(どちらの方向へ、服装は、人相は)

いま、どうなっていますか

あなたの名前、住所、電話番号は

などを担当者がお尋ねします。落ち着いて話してください。

事件、事故、困りごとなどに関する相談は総合相談電話(#9110) または八橋警察署(0858・49・0110)へお願いします。

*いたずら電話は、やめましょう

申請による運転免許の取消しと運転経歴証明書について

高齢の方が、身体機能の低下などを理由に自動車等の運転をされない場合に、自主的に運転免許証を返納する「申請による運転免許の取消し」という制度があります。

運転免許証を返納された方は希望によって、過去の運転経歴を証明する「運転経歴証明書」を発行しております。(ただし、申請できるのは返納後一カ月以内の方です。)

◆申請に必要なもの

○運転免許証(有効期限内に限る)

○写真(3.0×2.4cm、できればカラー)

○申請手数料 1,000円

○手数料の補助制度
交通安全協会会員の方は、運転経歴証明書の手数料が全額(1,000円)補助されます。

ハイヤー・タクシー割引制度
運転経歴証明書を提示すれば、(社)鳥取県ハイヤータクシー協会加盟のハイヤーとタクシー運賃が1割引になります。

開始日 平成23年1月1日

※詳しくは、運転免許センターまたは八橋警察署にお問い合わせください。なお、この運転経歴証明書は住所変更、紛失などによる再発行はできません。

◆問い合わせ先

中部地区免許センター

☎0858・35・6110

西部地区免許センター

☎0859・22・4607

八橋警察署

☎0858・49・0110

職員の懲戒処分について

本町では、業務の遅延および不適正な支払い行為があったため、平成22年12月9日付けで職員への懲戒処分を行いました。

[1] 業務の遅延に対する処分

①対象職員および処分内容
課長補佐級の職員(1人)

…戒告

②処分理由

担当する業務の遅延により、町民とトラブルが発生し、町政に対する信頼を大きく損なう結果を招いた。

③その他

監督する立場にある職員(1人)について、指導・監督が不

十分であったとして戒告。

[2] 不適切な支払いについての処分

①対象職員及び処分内容

課長補佐級の職員(1人)

…戒告・降格

②処分理由

本町では昨年起こったゴミ袋代金の紛失という重大な事件の反省から、公金の取扱の適正化や職員としての責任ある行動について、研修などをとおし徹底しているところ、当該職員は、電話料金の支払いを怠った結果、請求書に延滞金がついたことを隠蔽するため、正規の支払い手続きを行わず不適正な支払いを行った。

③その他

監督する立場にある職員(1人)について、指導・監督が不十分であるとして嚴重注意。

職員人事(カッコ内は旧任)

12月1日付

▼新任 大山公民館・大山分館

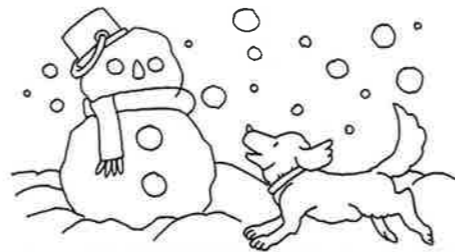
館長 小村 満

12月9日付

▼異動 大山支所総合窓口課主幹 谷尾明宣(大山支所総合窓口課課長補佐)

1

2011. January



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	2月 1	2	3	4	5

- 大山町役場 (本庁)
 - TEL 0859 - 54 - 3111 (代表)
 - 総務課 TEL 0859 - 54 - 5201
 - 税務課 TEL 0859 - 54 - 5208
 - 住民生活課 TEL 0859 - 54 - 5210
 - 会計課 TEL 0859 - 54 - 5209
 - 企画情報課 TEL 0859 - 54 - 5202
 - 議会事務局 TEL 0859 - 54 - 5213
- 中山支所
 - TEL 0858 - 58 - 6111 (代表)
 - 総合窓口課
 - 戸籍・住民関係 TEL 0858 - 58 - 6114
 - 福祉関係 TEL 0858 - 58 - 6112
 - 農林水産課 TEL 0858 - 58 - 6116
 - 農業委員会 TEL 0858 - 58 - 6115
 - 地籍調査課 TEL 0858 - 58 - 6113
- 大山支所
 - TEL 0859 - 53 - 3311 (代表)
 - 総合窓口課 TEL 0859 - 53 - 3311
 - 建設課 TEL 0859 - 53 - 3186
 - 観光商工課 TEL 0859 - 53 - 3110
 - (勸)大山恵みの里公社 TEL 0859 - 54 - 6600
- 名和分庁舎
 - 水道課 TEL 0859 - 54 - 5204
- 人権交流センター
 - 人権推進課 TEL 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ
 - 保健課 TEL 0859 - 54 - 5206
 - 福祉介護課 TEL 0859 - 54 - 5207
 - 地域包括支援センター TEL 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま
 - TEL 0858 - 49 - 3012
- 保健福祉センターだいせん
 - TEL 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター
 - TEL 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会
 - 学校教育課 TEL 0859 - 54 - 5211
 - 幼児教育課 TEL 0859 - 54 - 5219
 - 社会教育課 TEL 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所
 - TEL 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館
 - TEL 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館
 - TEL 0859 - 54 - 2688
- 大山公民館
 - 所子分館 TEL 0859 - 53 - 3003
 - 大山分館 TEL 0859 - 53 - 8139
 - 高麗分館 TEL 0859 - 53 - 4167
- 町立図書館
 - TEL 0858 - 49 - 3010
 - 名和分館 TEL 0859 - 54 - 2688
 - 大山分館 TEL 0859 - 53 - 3003
- 小・中学校
 - 中山小学校 TEL 0858 - 58 - 2439
 - 名和小学校 TEL 0859 - 54 - 2070
 - 大山西小学校 TEL 0859 - 53 - 3228
 - 大山小学校 TEL 0859 - 53 - 3104
 - 中山中学校 TEL 0858 - 58 - 2014
 - 名和中学校 TEL 0859 - 54 - 2024
 - 大山中学校 TEL 0859 - 53 - 3020

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

1月1日～2月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診・予防接種のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他	
健診	歯科健診 フッ素塗布	1月31日(月)	保健福祉センター なわ	13:00～13:30	1歳～小学校就学前 の幼児 (6か月に1回受ける)	歯のアンケート、フッ 素手帳、歯ブラシ、コッ プをお持ちください
	乳幼児健診	1月20日(木)	保健福祉センター なわ	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持 ちください
	1歳6か月児・ 3歳児健診	1月26日(水)	保健福祉センター なわ	13:00～13:30	1歳6か月児・ 3歳児	個人通知します
予防接種	BCG	1月25日(火)	保健福祉センター なわ	13:00～13:30	3か月～6か月未満 の未接種者	個人通知します

※1歳6か月児・3歳児健診についての注意事項

お住まいの各地区(大山・名和・中山)で受診することが基本になります。
他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
3B体操	1月14日(金) 1月28日(金) 2月4日(金)	中山農村環境改善 センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルター・ ポールを使って音楽にあわせ体を 動かします。 運動のできる服装で水分をお持ち になり、お出かけください。
	1月17日(月) 1月31日(月) 2月7日(月)	保健福祉センター なわ	9:30～11:00	
	1月7日(金) 1月21日(金) 2月4日(金)	保健福祉センター だいせん	13:30～15:00	
大山町包括支援 センター医師 健康相談	1月28日(金)	保健福祉センター なわ	(受付) 13:30～14:00	骨密度測定、骨に関する相談。 医師・保健師・栄養士による各種疾病 の相談。どなたでも利用できますので お出かけください。
認知症の人と家 族の会	1月17日(月)	中山農村環境改善 センター	10:00～12:00	介護で疲れていませんか?日頃の悩み を話し合い、励まし合う時間を持ちま しょう。 お気軽にご参加ください。
	1月24日(月)	保健福祉センター だいせん	14:00～15:30	



その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	1月14日(金)	保健福祉センターだいせん	(受付 9:45～) 10:00～11:30	保育所に行っ ていない親子	絵本の読み聞かせ 季節のあそび
	1月21日(金)	福祉センターなかやま			
	2月4日(金)	保健福祉センターなわ			
すくすく 広場	1月7日(金) 1月28日(金)	ふれあい会館	10:00～11:30	保育所に行っ ていない親子と妊 産婦	季節のあそび
栄養相談	1月25日(火)	保健福祉センターなわ ※BCG予防接種の場で行います	13:45～15:00	3か月～1歳児 の保護者	離乳食のミニ講 話、栄養士・保健 師の相談

☆あそびにおいでよ!大山町ふれあい会館 TEL 0859-54-2395

地域子育て支援センター 開館時間 月曜日～金曜日(祝日は除く) 8:30～17:15、第2土曜日 8:30～13:30 ○子育て中のふれあいの場として、いつでも保護者同伴で、自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり) ○行事はどなたでも参加できます。 ○いつでも子育て相談できます。(個別相談もできます) ○たんぼ通信(月1回)発行

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
心の 健康相談	1月19日(水)	保健福祉センターだいせん	13:30～16:00 *1月12日(水) までに予約 が必要です	医師(かたやま心の健康クリニック医師) が相談を受けます。 よく眠れない、家にひきこもっている、 何もする気がしない、お酒を止めたいの に止められない、イライラする、検査で は異常がないのに体調が悪いなど、心 の悩みに関するご質問がありましたら1人 で悩まず気軽にご相談ください。個人の 秘密はかたく守られます。
デイケア	1月13日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	書初め 調理 運動・ゲーム 心の病気をお持ちの 方が、家から一歩出 て交流や活動のでき る場です。
	1月27日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	
	2月3日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	
家族の会	1月24日(月)	保健福祉センターなわ	13:30～15:00	精神障がいの方や心の病気をお持ちの 方のご家族が、日頃の想いを話して情 報交換したり、病気や制度のことを学 習したりしています。お気軽にご参加 ください。

大人の健(検)診のお知らせ

☆該当の世帯には4月下旬から5月上旬にかけて、健診の対象・利用料金などのご案内や受診に必要な用紙などをお届けしていますのでご確認ください。料金、持ち物などについては「平成22年度各種健診(検診)について」をご覧ください。健診該当票など必要なものが無いと受診できませんのでご注意ください。

☆妊産婦、海外在住、長期入院などの方は、対象ではありません。

【個別健(検)診】

◎乳がん・子宮がん検診 7月～2月の間、医療機関に委託し実施しています。

【国民健康保険 人間ドック】

*6月～2月の間実施します。委託契約した医療機関に予約をお願いします。

(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 保健課
TEL 0859-54-5206

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

大山チャンネル 番組表

1月 1日～31日分



前の週から放送している番組は、繰り下げて新しい番組に差し替える予定です。

また、番組の内容は業務の都合により予告なく変更するなど予定どおり放送できないことがありますので、ご了承ください。

放送予定がない時間帯については、文字情報で行政情報などを提供しています。

※みなさまがビデオや写真に撮った身近なことや村の話題など大山チャンネルに投稿してみませんか？編集は情報管理室で行います。お待ちしております。(話題などの情報提供も受け付けています)

◆問い合わせ先
企画情報課情報管理室
☎ 0859-54-5202

デジタル 113ch

アナログ 3ch

※【体操】大山賛歌体操 介護予防編と健康づくり編

●じげとびっくの内容は、デジタルテレビのEPG(電子番組表)でご確認いただけます。

時間	1月1日～1月10日	1月11日～1月20日	1月21日～1月31日
	5:50 体操	5:50 体操	5:50 体操
6:00	じげとびっく1月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号3 ◇文字情報・お天気
7:00	じげとびっく12月号3 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号2 ◇文字情報・お天気
8:00	大山町総合文化祭2010 ◇文字情報・お天気		
9:00		[録画] 12月定例議会(第2日、第3日、最終日)、 The 常任委員会<総務編>(12月17日収録) 以上の放送予定は、「文字情報画面の予定」でお知らせします	
10:00			
11:00			
	11:50 体操	11:50 体操	11:50 体操
12:00	じげとびっく1月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号3 ◇文字情報・お天気
13:00	じげとびっく12月号3 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号2 ◇文字情報・お天気
14:00	大山町総合文化祭2010◇文字情報・お天気		
	14:50 体操	14:50 体操	14:50 体操
15:00	じげとびっく1月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号3 ◇文字情報・お天気
16:00	じげとびっく12月号3 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号2 ◇文字情報・お天気
17:00			
18:00			
19:00			
	19:50 体操	19:50 体操	19:50 体操
20:00	じげとびっく1月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号3 ◇文字情報・お天気
21:00	じげとびっく12月号3 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号2 ◇文字情報・お天気
22:00	大山町総合文化祭2010 ◇文字情報・お天気		
23:00			
0:00	じげとびっく1月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号2 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号3 ◇文字情報・お天気
1:00	じげとびっく12月号3 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号1 ◇文字情報・お天気	じげとびっく1月号2 ◇文字情報・お天気
2:00	大山町総合文化祭2010 ◇文字情報・お天気		



◆問い合わせ先
県立むきばんだ史跡公園
☎ 0859・37・4000

◆申し込み締切 1月26日(水)
◆会場 県立むきばんだ史跡公園(大山町妻木)

◆対象 一般(小学生以下は保護者同伴)

◆定員 20人(応募者多数の場合は抽選)
◆日時 2月6日(日) 午前10時～午後3時

◆参加費 無料
◆申し込み 2月6日(日) 午前10時～午後3時

◆参加費 無料
◆申し込み 2月6日(日) 午前10時～午後3時

県内

むきばんだ弥生講座⑥

「鉄器づくり」(参加無料)

弥生時代の鉄器づくりを体験してみませんか?ペーパーナイフを作ります。

大山恵みの
里だより
vol. 35

「こだわりの逸品塾」
から加工品製造
グループが誕生

大山恵みの里公社が主催する「こだわりの逸品塾」。このたび、その卒業生6人により「こだわりの逸品塾」で開発した商品を製造・販売するグループ「大山からす天狗工房」が設立され、11月18日に結成総会が行われました。

本年度第1期の逸品塾では「売れる・儲かる商品づくり」をテーマとして7月から11月にかけて開講されました。講師は昨年引き続き、フランスの三星レストランでの勤務経験もある松下銀次郎氏。

同氏のレシピ提供・指導のもと、参加した塾生は7月より全12回にわたって「本当においしい商品づくり」の考え方・基本



▲「大山からす天狗工房」結成総会にて

を学び、プロの技術を体得するのには四苦八苦しなから製造実習を重ねてきました。また、開講日以外にも集まって製造の復習を行い、商品として販売するためのデザイン・容器の検討などを行ってきました。

現在「薬膳ラー油」「中華風かえし醤油」にんにく生姜ペースト」などの商品が完成しており、これから「大山からす天狗工房」としての本格的な製造販売活動を開始します。

「道の駅」などでの販売はもとより、デパートなどでも通用する「本物」の商品を目指して活動する「大山からす天狗工房」の活躍にご期待ください。

走ってみませんか？

元旦マラソン大会

◆日時 1月1日(祝)
午前10時集合

◆場所 名和神社駐車場発着

◆コース

・2km(新坪田周回コース)
・6km(トレセン往復コース)

◆その他

申込み不要、参加料無料
初詣してからスタート

◆問い合わせ先

大山町教育委員会社会教育課
☎0859・54・5212

今月の税
・保険料

- ・町県民税 (4期)
- ・国民健康保険税(4期)
- ・介護保険料 (4期)
- ・後期高齢者医療保険料 (4期)

納期限 **1月31日(月)**

※期限までに納めましょう

JR西日本から
年末年始ダイヤの
お知らせ

12月30日(木)〜平成23年1月3日(月)までは曜日にかかわらず、米子支社管内すべて「土休日ダイヤ」で運転いたします。平日ダイヤとは列車の運転時刻などが異なりますので、ご利用の際にはご注意ください。

◆問い合わせ先

西日本旅客鉄道株式会社
米子支社輸送課
☎0859・32・8057

編集後記

逢坂保育所でしめ縄づくりを取材しました。完成したしめ縄を手にし、満足そうな表情を撮影することができました。米作りは、子どもたちにとって楽しい体験だったことが伝わりました。しめ縄は美しく仕上がっていました。子どもたちは、手作りのしめ縄を誇らしげに家庭に持ち帰ったことでしょう。しめ縄には、新しい年がよい一年であるようにと願いが込められています。

(ひろ)



大山町広報 1月号 No.88

◆発行：大山町役場

◆編集：企画情報課

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地

TEL 0859-54-3111

FAX 0859-54-5216

大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>

◆印刷：有限会社米子プリント社

毎月10日は
ノーズレジ袋デー

私たちのまち(12月1日現在)

○人口：18,183人(-19)

男：8,668人(-7)

女：9,515人(-12)

○世帯数：5,835世帯(-2)



この印刷物は大豆インキを使用しております。

この広報紙は、環境に配慮した再生紙を使用しています。